

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
剰余金の配当基準日	
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 (お 問 合 せ 先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料)0120-094-777
公 告 方 法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.g-7holdings.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単 元 株 式 数	100株
上 場 金 融 商 品 取 引 所	東京証券取引所(証券コード7508)

ご 注 意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座 口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店においてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.g-7holdings.co.jp/>



オートバックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7 ホールディングス**

本社 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台二丁目1番地の3
TEL 078-797-7700 FAX 078-797-7710



オートバックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7 ホールディングス**

証券コード：7508



グループ経営の強みを活かし、
持続的な成長と安定で
グローバル企業への
さらなる飛躍を目指します。

G-7グループは、人々の暮らしの変化にも柔軟に対応しつつ、引き続き多様な事業展開を推し進め、利益重視の安定成長を目指した企業体制づくりに取り組んでまいります。

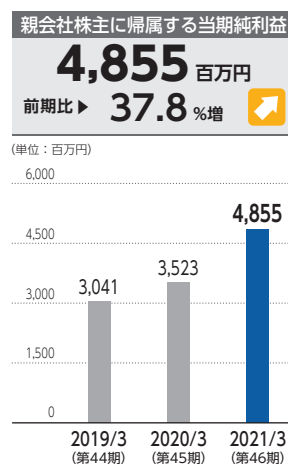
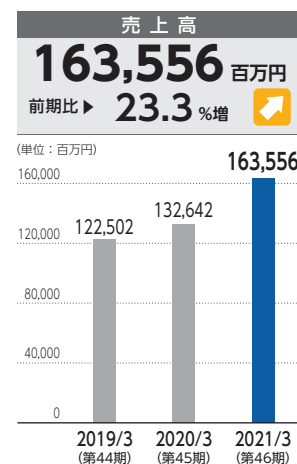


代表取締役会長 兼 CEO
金田 達三

取締役名誉会長
木下 守

代表取締役社長
木下 智雄

財務ハイライト



株主の皆様へG-7グループの第46期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績をご報告させていただくに先立ち、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々やご家族、関係者の皆様に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

Q 当期の業績とその主な要因をお聞かせください。

A 第46期(2020年4月1日～2021年3月31日)は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により緊急事態宣言が政府から2度にわたり発出されるなど、一段と厳しい経営環境にありましたが、当社グループでは、お客様、従業員の安全・健康を第一に考え、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を全店舗において実践するとともに、人づくり、組織づくりの再構築と、売上から利益重視の生産性向上を図り、収益力の拡大に取り組みました。その結果、連結業績は売上高163,556百万円(前期比23.3%増)、営業利益7,058百万円(前期比22.0%増)、経常利益7,306百万円(前期比21.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益4,855百万円(前期比37.8%増)の増収増益となりました。

好業績の要因としましては、新型コロナウイルス感染症の感



業務スーパーでの新型コロナウイルス対策



カープスでの新型コロナウイルス対策

染拡大に伴い、テレワークの推進や不要不急の外出が制限されるなど勤務形態や日常生活に変化が生じたことにより、内食需要が大幅に伸長し、当社グループが運営する業務スーパー、精肉販売などでの売上が増加したことがあげられます。

オートバックス・車関連事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い不要不急の外出制限や店舗の時短営業などもあり、売上は減少しましたが、感染予防対策の移動手段として車の利用頻度の増加により、車のメンテナンス販売を中心に売上は徐々に回復しました。また、寒波の影響による降雪地域での、冬用タイヤやタイヤチェーン等の需要が拡大しました。

業務スーパー事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う不要不急の外出制限や在宅機会が増えたことなどにより、保存用食材を中心に消費が増加し、業績は好調に推移しました。また、メディアによる業務スーパー商品の紹介により商品認知度も上がり、新規顧客の獲得に繋がりました。出店につきましては、「業務スーパー」を九州圏に11店舗、首都圏に4店舗、近畿圏に2店舗、中部圏に2店舗オープンし、首都圏に2店舗移転オープンしたことにより、当連結会計年度末の「業務スーパー」の店舗数は165店舗となりました。

精肉事業につきましては、精肉の加工・販売を中心に安心・安全な食材を提供する「お肉のてらばやし」が新型コロナウイル

ス感染症の感染拡大に伴う不要不急の外出制限や在宅機会が増えたことなどにより、家庭内で調理する内食需要が大幅に伸長し業績は好調に推移しました。また、2020年4月に食肉の卸販売を首都圏で17店舗展開している3社を連結子会社化し、2020年7月1日付で連結子会社である株式会社G-7ミートテラバヤシを存続会社とする吸収合併を行いました。

その他事業につきましては、2020年4月にミニスーパー「miniピアゴ」を首都圏で73店舗展開している株式会社99イチバを連結子会社化いたしました。また、「miniピアゴ」および農産物直売所「めぐみの郷」が新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う不要不急の外出制限や在宅機会が増えたことなどにより、内食需要が大幅に伸長し業績は好調に推移しました。

Q 来期以降の目標と取り組みについて お聞かせください。

A 第47期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績予想につきましては、売上高は175,000百万円(前期比7.0%増)、営業利益は7,400百万円(前期比4.8%増)、経常利益は7,700百万円(前期比5.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,000百万円(前期比3.0%増)を見込んでおります。



バイクワールド 高松店



新本社ビル前にて

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が開始され収束への期待感が高まっているものの、変異株ウイルスの拡大もあり、依然として不透明な状況が続いております。G-7グループは、業績目標の達成に向け、引き続き人づくり、組織づくりの再構築を図るとともに、売上から利益重視の生産性向上を図り、稼ぐ力にさらに磨きをかけて収益力の拡大を目指します。また、市場変動にも強い経営システムと多角的な事業展開により、安定的な成長が見込める企業体制の構築に努めてまいります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A G-7グループは、新たに策定しました中期経営計画の目標達成に向け、引き続き中長期にわたる安定成長と財務基盤の確立を経営の基本方針に、各事業の収益性を高め、成長を続けることで、ご期待にお応えしてまいります。なお、当期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり25円、期末配当金は、普通配当として1株につき25円、45周年記念配当として16円の合計41円といたしました。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を頂戴いたしますよう、心よりお願い申し上げます。

特集 新・中期経営計画を策定。

2025年度(創業50周年)を最終年度とする新たな中期経営計画を策定しました。連結業績目標である売上高2,500億円、経常利益100億円の達成を目指してまいります。



新店舗
情報

M&Aでカーブスを取得するなど、計38店舗をオープン。

2021年3月期下期におきましては、お肉のてらばやし16店舗のほか、業務スーパー、フィールドセブン、BPセンター、めぐみの郷、バイクワールド、お弁当屋Kを出店し、カーブス5店舗をM&Aにより取得いたしました。

■業務スーパー

2020年10月	業務スーパー	光の森店
2020年11月	業務スーパー	安城店
2020年11月	業務スーパー	大野城曙町店
2020年11月	業務スーパー	経堂店
2020年12月	業務スーパー	向佐野店
2020年12月	業務スーパー	室見店
2021年 1月	業務スーパー	北本ニツ家店
2021年 2月	業務スーパー	座間ひばりが丘店
2021年 2月	業務スーパー	宇美店
2021年 3月	業務スーパー	名谷店

■フィールドセブン

2020年11月	フィールドセブン	明石店
2020年11月	フィールドセブン	西昆陽店

■BPセンター

2020年12月	BPセンター	北六甲店
----------	--------	------

■めぐみの郷

2020年11月	めぐみの郷	布施畑インター店
----------	-------	----------

■バイクワールド

2020年11月	バイクワールド	千葉蘇我店
2021年 3月	バイクワールド	高松店

■お弁当屋K

2020年11月	お弁当屋K	布施畑インター店
----------	-------	----------

■お肉のてらばやし

2020年10月	お肉のてらばやし	箱崎駅店
2020年10月	お肉のてらばやし	光の森店
2020年11月	お肉のてらばやし	安城店
2020年11月	お肉のてらばやし	大野城曙町店
2020年12月	お肉のてらばやし	向佐野店
2020年12月	お肉のてらばやし	筑紫野店
2021年 1月	お肉のてらばやし	北本ニツ家店
2021年 2月	お肉のてらばやし	宇美店
2021年 2月	お肉のてらばやし	箕谷店
2021年 2月	お肉のてらばやし	田寺店
2021年 2月	お肉のてらばやし	宝塚中山店
2021年 3月	お肉のてらばやし	名谷店
2021年 3月	お肉のてらばやし	網干店
2021年 3月	お肉のてらばやし	新たつの店
2021年 3月	お肉のてらばやし	業務ひよどり台店
2021年 3月	お肉のてらばやし	押部谷店

■カーブス (M&Aにより取得)

2020年11月	カーブス	パレール川崎店
2020年11月	カーブス	川崎東門前店
2020年11月	カーブス	衣笠栄町店
2020年11月	カーブス	横須賀中央店
2020年11月	カーブス	久里浜店

※2020年10月1日から2021年3月31日までの新店舗。



バイクワールド 千葉蘇我店



カーブス 川崎東門前店



お肉のてらばやし 布施畑店

慰霊碑を建立。



G-7グループは、創業者 木下 守の未来へ向けた願望実現へのあくなき挑戦と、熱き情熱のもとに集い、理念に共鳴した方々のたゆまぬ努力により、これまで発展してまいりました。そして、時の流れのなかで社業に貢献し、亡くなられた方々は、永遠に記憶されるべき宝です。

このたび創業45周年記念事業の一環として、創業者が生まれ育った地に、庭園を兼ねた慰霊碑(敷地面積450坪)を建立し、2020年4月3日に除幕式を執り行いました。

グループの発展の礎となられた方々への感謝と哀悼の意を表すとともに、グループのさらなる飛躍を誓います。

新本社ビルが落成。

創業45周年記念事業の一環として、社員一人ひとりがより働きやすい環境のなかで効率的に仕事ができるよう、旧本社約2倍強の広さとなる本社ビル(敷地面積695坪、建物面積1,109坪)を建築しました。2020年12月21日に竣工式を行い、2021年4月1日より新本社ビルでの業務を開始しております。

屋内も明るく開放感がある新本社ビルで、これから30年先、40年先を見据え、時代にあった働き方の改革に取り組み、G-7グループの中心的な役割を果たしてまいります。

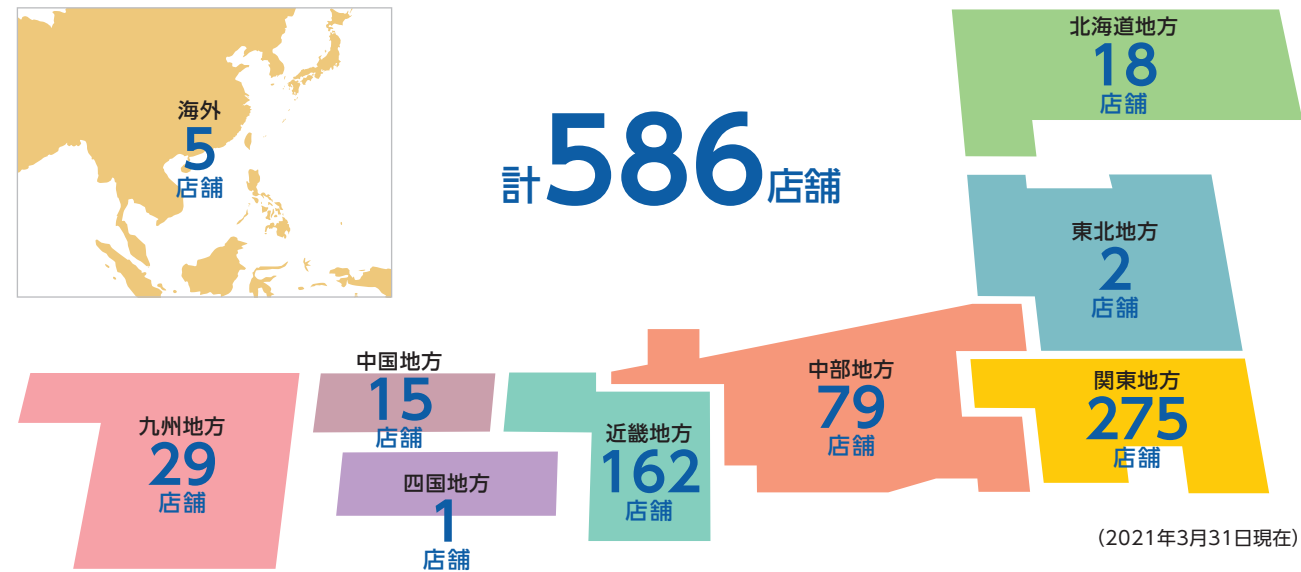
なお、旧本社は「農産物直売所めぐみの郷」の物流センターとして、引き続き活用いたします。



(名誉会長 木下 守 記)

日本から世界へ飛躍する G-7ネットワーク

新たな価値を創造し、豊かな暮らしに貢献するサービス・商品の充実を図っています。



■オートバックス・車関連事業

「オートバックス」 （「スーパーオートバックス」「オートバックスセコハン市場」含む）	70店舗
「オートバックスエクスプレス」	7店舗
「BPセンター」	9店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	5店舗
「フィールドセブン」	2店舗
「たい焼き専門店 やまや本舗」	3店舗
「モータウン土山サーキット」	1店舗
「バイクワールド」	14店舗

■業務スーパー事業

「業務スーパー」	165店舗
「お弁当屋 K」	1店舗

■精肉事業

「お肉のてらばやし」	159店舗
------------	-------

■その他事業

「miniピアゴ」	72店舗
「めぐみの郷」	45店舗
「激安スーパーめぐみのさと」	1店舗
「カーブス」	25店舗
「ステップゴルフ」	3店舗
「いきなり！ステーキ」	3店舗
「RINGO」	1店舗

オートバックス・車関連事業



主要品目 車（四輪・二輪）関連用品、部品、車輛販売

運営子会社 G-7・オート・サービス、G-7バイクワールド、他

オートバックス・車関連事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い不要不急の外出制限や店舗の時短営業などもあり、売上は減少しましたが、感染予防対策の移動手段として車の利用頻度の増加により、車のメンテナンス販売を中心に売上は徐々に回復しました。また、寒波の影響による降雪地域での、冬用タイヤやタイヤチェーン等の需要が拡大しました。

業務スーパー事業



主要品目 冷凍食品・加工食品販売

運営子会社 G-7スーパーマート

業務スーパー事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う不要不急の外出制限や在宅機会が増えたことなどにより、保存用食材を中心に消費が増加し、業績は好調に推移しました。また、メディアによる業務スーパー商品の紹介により商品認知度も上がり、新規顧客の獲得に繋がりました。

精肉事業

精肉事業につきましては、精肉の加工・販売を中心に安心・安全な食材を提供する「お肉のてらばやし」が新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う不要不急の外出制限や在宅機会が増えたことなどにより、家庭内で調理する肉食需要が大幅に伸び業績は好調に推移しました。また、2020年4月に食内の卸販売を首都圏で17店舗展開している3社を連結子会社化し、2020年7月1日付で連結子会社である株式会社G-7ミートテラバヤシを存続会社とする吸収合併を行いました。

主要品目 食肉・畜産加工品の販売

運営子会社 G-7ミートテラバヤシ



その他事業

その他事業につきましては、2020年4月にミニスーパー「miniピアゴ」を首都圏で73店舗展開している株式会社99イチバを連結子会社化いたしました。また、「miniピアゴ」および農産物直売所「めぐみの郷」が新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う不要不急の外出制限や在宅機会が増えたことなどにより、肉食需要が大幅に伸び業績は好調に推移しました。

主要品目 厳選食品の卸販売、飲食業、農産物の直売、ミニスーパーの運営、健康体操教室の運営、不動産賃貸業等

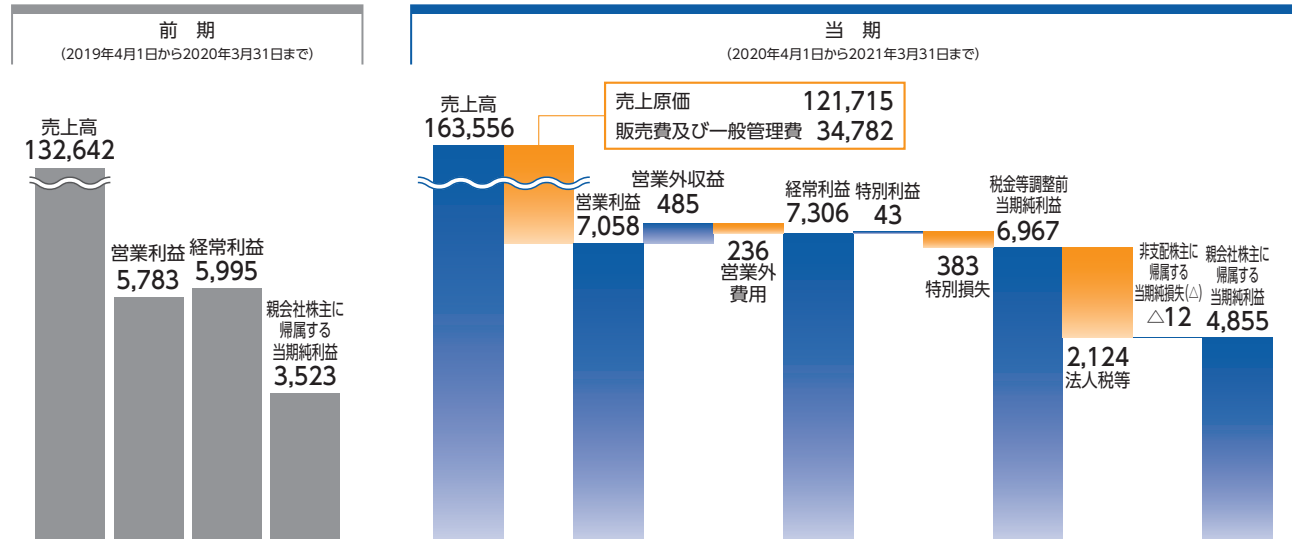
運営子会社 G7ジャパンフードサービス、G7アグリジャパン、G7リテールジャパン、99イチバ、他



※G-7グループは、「精肉事業」の量的な重要性が増したことを機に、当連結会計年度よりグループの経営管理区分を見直し、従来の「業務スーパー・こだわり食品事業」を「業務スーパー事業」、「精肉事業」、「その他」に区分しました。

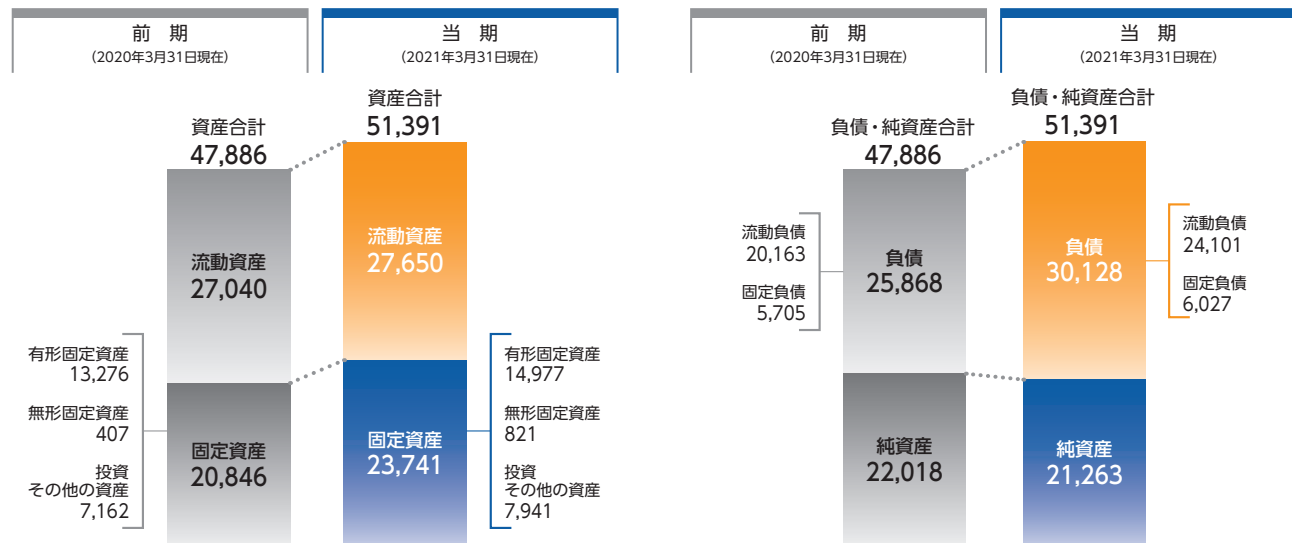
連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)



連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)



株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 104,000,000株
発行済株式の総数 22,031,877株
株主数 4,887名

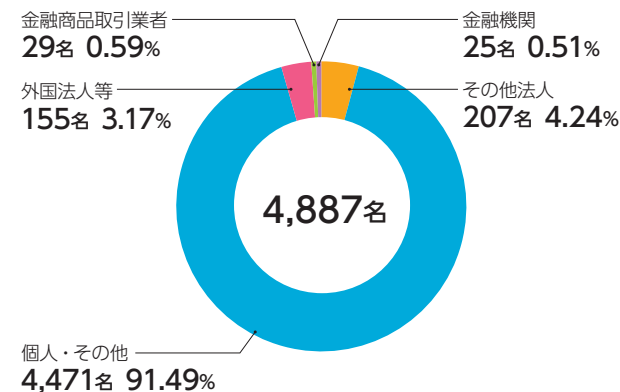
大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
一般社団法人Kトラスト信託口	5,917 千株	26.86 %
木 下 守	1,830	8.30
公益財団法人G-7 奨学財団	1,830	8.30
木 下 陽 子	1,652	7.50
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	844	3.83
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	785	3.56
株式会社オートバックスセブン	674	3.06
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	633	2.87
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	177	0.80
損害保険ジャパン株式会社	168	0.76

(注) 自己株式は保有しておりません。

所有者別株主分布

(2021年3月31日現在)



会社の概況

(2021年4月1日現在)

商 号	株式会社G-7ホールディングス G-7 HOLDINGS Inc.
設 立	1976年(昭和51年)6月18日
資 本 金	17億8,570万円
本 社	神戸市須磨区弥栄台二丁目1番地の3
事 業 内 容	傘下の各事業会社を支配・管理する持株会社
従 業 員 数	7,746名(パート・アルバイト含む)
ホームページ	https://www.g-7holdings.co.jp/

グループ企業

(2021年4月1日現在)

〈国内〉	
株式会社G-7・オート・サービス	株式会社G7リテールジャパン
株式会社G-7スーパーマート	株式会社G-7バイクワールド
株式会社G7アグリジャパン	株式会社99イチバ
株式会社G-7ミートテラバヤシ	株式会社G7ジャパンフードサービス
	株式会社G7ストアイノベーションズ
〈海外〉	
G7 RETAIL MALAYSIA SDN. BHD.	G7 TAIWAN CO.,LTD.
G-7.CrownTrading CO.,LTD.	

役員の状況

(2021年6月29日現在)

取 締 役 名 誉 会 長	木 下 守	取 締 役	坂 本 充
代表取締役会長 兼 CEO	金 田 達三	取 締 役	志 田 幸宏
代表取締役社長	木 下 智雄	取 締 役	伊 藤 裕剛
常務取締役	岸 本 安正	監査役(常勤)	吉 田 泰三
取 締 役	松 田 幸俊	監 査 役	上 甲 悌二
取 締 役	関 大 作	監 査 役	西 井 博生
取 締 役	玉 木 功		

(注) 1. 坂本充氏、志田幸宏氏および伊藤裕剛氏は、社外取締役であります。
2. 上甲悌二氏および西井博生氏は、社外監査役であります。
3. 当社は、坂本充氏、志田幸宏氏、伊藤裕剛氏、上甲悌二氏および西井博生氏を、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。